

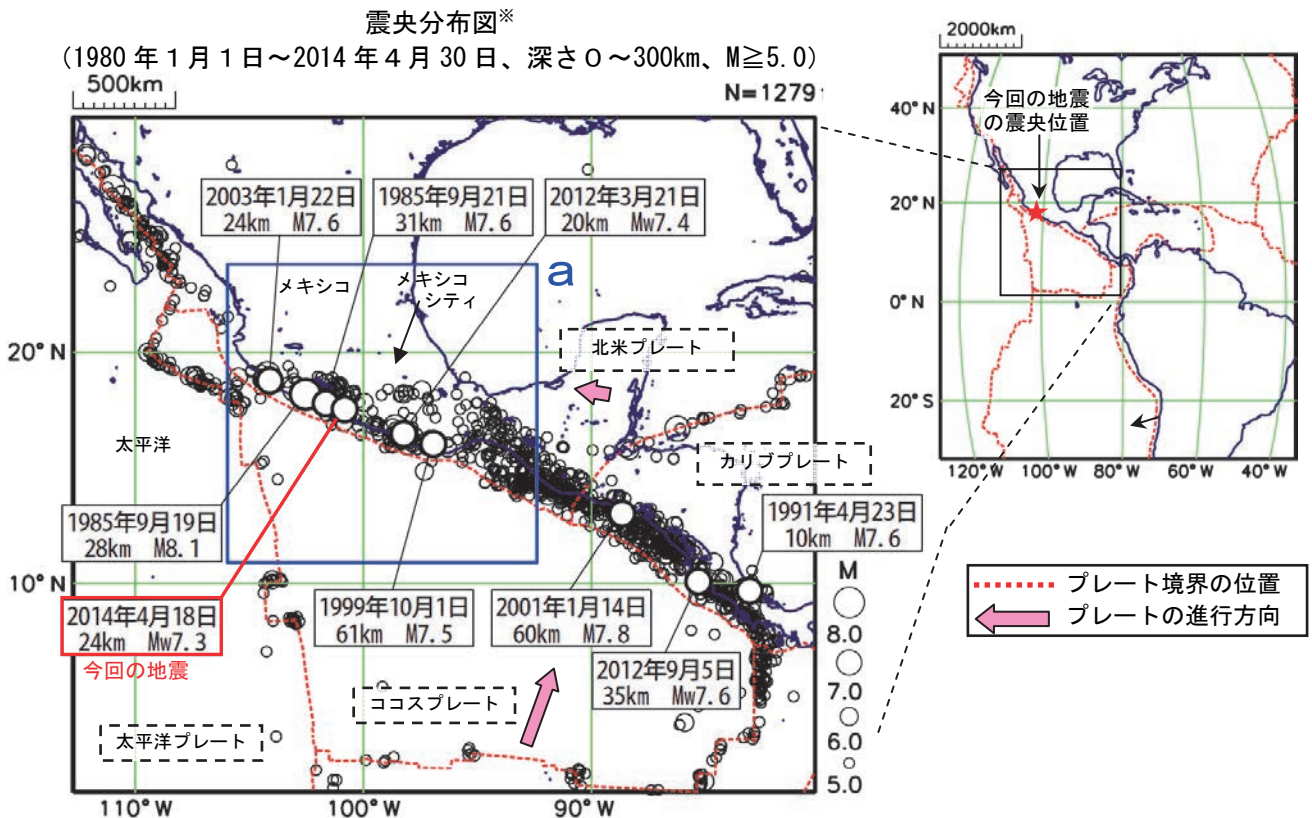
4 月 18 日 メキシコ、ゲレロ州の地震

2014 年 4 月 18 日 23 時 27 分（日本時間、以下同じ）に、メキシコのゲレロ州の深さ 24km で Mw7.3 の地震が発生した。この地震は、発震機構（気象庁による CMT 解）が北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、ココスプレートと北米プレートの境界で発生した。

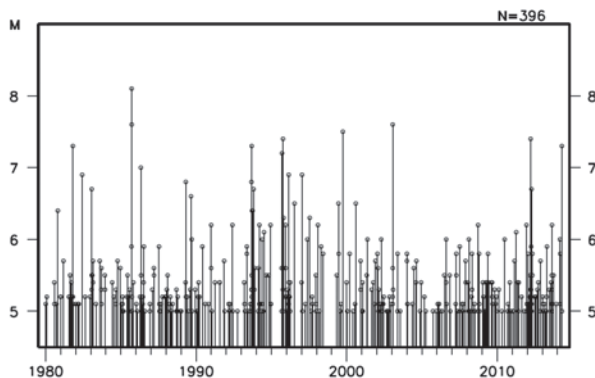
気象庁は、この地震について同日 23 時 58 分に遠地震に関する情報（日本国内向け、「震源の近傍で津波発生可能性があります。日本への津波の有無については現在調査中です。」）を、また、翌 19 日 00 時 38 分に同情報（日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」）を発表した。

今回の地震により津波が発生し、メキシコのアカプルコで最大 46cm の津波を観測した。

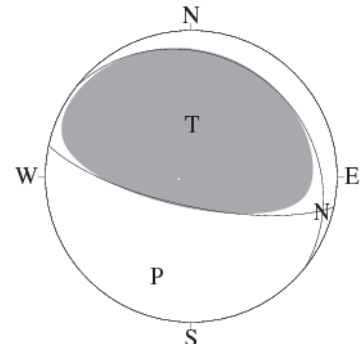
1980 年 1 月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 a）では M7.0 を超える地震が時々発生している。1985 年 9 月 19 日には、M8.1 の地震が発生し、死者約 9500 人などの被害が生じている。この地震では、震央から約 400km 離れたメキシコシティでも長周期地震動により多くの建物が倒壊・損傷するなどの被害が生じた。



領域 a 内の M-T 図



今回の地震の発震機構
(気象庁による CMT 解)



※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw、2012 年 3 月 21 日、9 月 5 日の地震の Mw は気象庁による。その他の地震の震源要素及び被害は米国地質調査所 (USGS) による (2014 年 5 月 1 日現在)。また、津波の高さは米国海洋大気庁 (NOAA) による (2014 年 5 月 14 日現在)。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) *より引用。

*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.